令和 2 年定例会 6 月定期議会 産業建設常任委員会調査報告書

令和2年6月16日 産業建設常任委員会

産業建設常任委員会 活動状況

〔報告期間〕令和2年2月3日~令和2年6月3日

| 日時 | 活動区分 | 内 容 | 頁 |
|------------------------|------------------------------|---|---|
| 2.3(月) 11:00~11:23 | 協議 | ■2月定期議会中における調査事項について 〔出席者〕氏家委員長ほか委員7名 | _ |
| 2.5(水) 10:00~12:05 | 意見交換会 | ■ (株) いしこしとの意見交換会 〔出席者〕氏家委員長ほか委員5名 (株) いしこし 猪股代表取締役ほか7名 産業経済部 阿部部長ほか1名 | 5 |
| 2.6(木) 10:00~15:54 | 所管事務調査① (議案調査) | 《農業委員会事務局》 ■ 2 月定期議会補正予算について ■ 令和 2 年度当初予算及び主要事業について 《建設部》 ■ 市道路線の認定について ■ 2 月定期議会改正予定条例について ■ 2 月定期議会補正予算について ■ 2 月定期議会補正予算について 「出席者」氏家委員長ほか委員 5 名 農業委員会事務局 田辺局長ほか1名 建設部 千葉部長ほか10名 | |
| 2.13(木) 13:02~15:35 | 所管事務調査② (議会による事 務事業評価) | ■議会による事務事業評価 ・事務事業説明・質疑応答 ①登米ブランド推進事業 ②共通商品券運営事業補助金 ③観光誘客対策事業 ・議員間討議 〔出席者〕氏家委員長ほか委員6名 産業経済部 阿部部長ほか7名 | |
| 16:00~19:00 | 意見交換会 | ■登米市振興協同組合との意見交換会 〔出席者〕氏家委員長ほか委員6名 登米市振興協同組合 及川理事長ほか13名 同 事務局 野田課長ほか4名 宮城県中小企業団体中央会 高木課長 産業経済部商業観光課 菅原課長ほか1名 | 9 |

| 日時 | 活動区分 | 内 容 | 頁 |
|------------------------|-------------------|---|---|
| 2.20(木) 9:57~15:15 | 所管事務調査③ (議案調査) | 《産業経済部》 ■2月定期議会改正予定条例について ■指定管理者の指定について ■2月定期議会補正予算について 《建設部》 ■令和2年度当初予算及び主要事業について 〔出席者〕氏家委員長ほか委員7名 産業経済部 阿部部長ほか9名 建設部 千葉部長ほか9名 | |
| 2.26(水) 10:00~16:05 | 所管事務調查④ (議案調査) | 《産業経済部》 ② 月定期議会補正予算について □買い物機能強化支援事業費補助金取り下げについて □令和2年度当初予算及び主要事業について □令和元年東日本台風に係る追加支援について □放射能汚染の農林業系廃棄物の処理について □登米農業振興地域整備計画全体見直しについて 〔出席者〕氏家委員長ほか委員7名 産業経済部 阿部部長ほか10名 | |
| 16:05~16:20 | 協議 | ■委員会報告について 〔出席者〕氏家委員長ほか委員 6 名 | |
| 3.18(水) 10:00~11:30 | 協議 | ■議会による事務事業評価について ■意見交換会での意見整理について 〔出席者〕氏家委員長ほか委員7名 | |
| 13:00~15:00 | 所管事務調査⑤ (議案調査) | 《建設部》 ■令和元年東日本台風災害復旧事業の進捗状況について ■災害救助法に基づく「住宅応急修理」について 《産業経済部》 ■令和元年度産業経済部事業の進捗状況について 〔出席者〕氏家委員長ほか委員7名 建設部 千葉部長ほか9名 産業経済部 阿部部長ほか9名 | |

| 日時 | 活動区分 | 内 容 | 頁 |
|------------------------|-------------------|---|---|
| 5.12(火) 10:00~11:30 | 所管事務調査⑥ (議案調査) | 《産業経済部》 ■新型コロナウイルス感染症対策支援事業について ■地域資源を活用した再生可能エネルギー設備導入事業について ■その他公共施設等災害復旧事業について 〔出席者〕氏家委員長ほか委員7名 産業経済部 阿部部長ほか6名 | |
| 13:00~15:00 | 協議 | ■年間活動計画について | |

産業建設常任委員会 活動概要

【意見交換会】

1. 日 時:令和2年2月5日(水) 午前10時00分~午後0時05分

2. 場 所: 石越総合支所 防災会議室

3. 事 件:(株) いしこしとの意見交換会

4. 出席者:委員長 氏家英人、副委員長 熊谷和弘、 委 員 關孝、浅田修、熊谷憲雄、及川長太郎

(株) いしこし

代表取締役 猪股研、取締役副社長 石田綾夫、 取締役 後藤敏、取締役 高橋興、監査役 松浦耕治、 監査役 佐竹孝行、監査役 小野寺久義、取締役支配人 金治信

(產業経済部) 部長 阿部孝弘、商業観光課長 菅原正博 (議会事務局) 主幹兼係長 千葉敬子

5. 概 要:(別紙のとおり)

6. 所 見:(別紙のとおり)

■ (株) いしこしとの意見交換会

○概 要

観光公園による観光振興と効果的な指定管理について検討するため、石越高森公園の指定管理を受託している(株)いしこしとの意見交換を行った。

石越高森公園のなりたち

石越高森公園は、旧石越町が既存の公園部分を含むレクリェーション施設と自然 散策的な施設とを兼ね備えた公園として、平成元年ふるさと創生1億円事業で整備 した公園である。

▶ (株)いしこしの概要

チャチャワールドいしこしの管理運営に、民間のノウハウを導入し、効率的・弾力的経営とサービスを提供するため、平成6年6月に石越町と民間とが出資して第三セクター「株式会社いしこし」を設立した。

平成14年に石越有機センターの管理委託業務を受託した。旧石越町が整備した有機センターの管理委託での欠損金(H14~16年度の3か年受託)が、後々の経営に大きな影響を及ぼしており、赤字を減らすためこれまで様々な経営改善に取り組んで来た。平成30年度まで11期連続で黒字を計上し、着実に安定経営に向かっている。

平成31年4月のチャチャワールドいしこしのリニューアルオープン以降、近隣にはないアトラクションの導入効果もあり、遠方からも多くの家族連れで賑わった。 売上げも1億円を超えるよう努力してしおり、累積欠損金の早期解消を目指している。

市では石越高森公園の管理を、令和5年度までに完全民営化に移行する考えであるが、移行スケジュールや内容については、これから詳細な協議が行われる。

> 意見交換

- ① (株) いしこしの完全民営化に向けた取り組み
- ②登米市所有株式の民間譲渡と取り扱い
- ③令和6年度からの高森公園事業

(主な意見)

◆チャチャワールドいしこしは、旧石越町が子供達に夢を!と整備した施設であり、 その想いは現在も変わっていない。これまで条例によっていろいろ制限されて来 た。指定管理者が考える施設の管理運営をもっと自由に行えるようにして欲しい。

- ◆指定管理料の再計算をして欲しい。20年前の積算手法を用いていたのでは、将来 を見越すことは難しい。
- ◆会社としては、指定管理料に頼らない経営を目指している。民間会社として売上 を伸ばし、市に税金を多く納税したい気持ちでいる。
- ◆指定管理の売上納付は賛成である。
- ◆指定管理者と膝を交えて話す場を設けて欲しい。
- ◆パークゴルフ場の指定管理の話もあるが、㈱いしこしでは断わる。
- ◆パークゴルフ場入場料に年間会費で固定客を確保したり、モーニングやナイター、 半日券など利用しやすい設定としたい。パークゴルフ場を盛り上げようと動いて いるが、なぜ市では認めてくれないのか。
- ◆議会からの提案で入場料無料。これにより入場者が増えたとは感じない。あじさい園は季節で限定的、遊園地は来場者が遊具で遊ぶ時にお金を払って遊ぶ。会社としては、有料化すべきと考えている。遊園地来場者からは、入場料無料で施設を維持するのは大丈夫なのか、大変でしょうと心配する声も寄せられる。地元のお客さんは少ないし、タダで良かったねと言う声は聞かない。
- ◆遊園地に来て、パークゴルフをするのは数人。パークゴルフに来て、遊園地で遊ぶ人はいない。
- ◆レストランを冬季(12月~2月)に開けていると赤字である。
- ◆パークゴルフ場は、遊びに来てストレスになるコースや、怪我人・急病人が出た場合の救急車両誘導路がない等課題もある。よいものを作り上げるようにしなくては。
- ◆市所有株式の民間譲渡を希望する。





○所 見

本市でパークゴルフ場を整備するという方針が示された時、石越地区では「ぜひチャチャワールドに」という市民運動も展開され、現在に至っている。そうした中、 (株)いしこしと所管常任委員会との意見交換会は初めてということで互いに意義深い時間となった。

平成31年4月にチャチャワールドいしこしがリニューアルオープン。6月からは大型遊具を撤去し、新たにパークゴルフ場としてオープンした。(株)いしこしとしては将来、パークゴルフ場も指定管理者としての管理業務も視野にしていたが、市との運営の考え方の相違により、今では「頼まれても引き受けない」という姿勢には驚いた。

旧石越町が「子どもたちに夢を」と整備した遊園地、チャチャワールドいしこし。 その半分をパークゴルフ場として整備し、多世代が相集い楽しめるようになった高 森公園。そして、本市への交流人口増につながる核となる施設。

現在、パークゴルフ場は直営で運営されているが、将来を見据えスムーズに指定 管理に移行できるよう、市と(株)いしこしとの話し合いを重ね、距離感が縮まる よう願いたい。

産業建設常任委員会 活動概要

【意見交換会】

1. 日 時: 令和2年2月13日(木) 午後4時00分~午後7時00分

2. 場 所:ホテルサンシャイン佐沼

3. 事 件:登米市振興協同組合との意見交換会

4. 出席者:委員長 氏家英人、副委員長 熊谷和弘、

委 員 上野晃、關孝、浅田修、相澤吉悦、及川長太郎

登米市振興協同組合

理事長 及川 浩、専務理事 今野秀俊、

理 事 千葉政典、理事 阿部泰彦、理事 皆川洋子、

監 事 熊谷康之、監事 千葉芳照、組合員 熊谷敏明、

組合員 森田静子、組合員 伊藤良雄、組合員 橘 喜久雄、

組合員 小野寺均、組合員 小野寺恵志、組合員 星 康子

登米市振興協同組合事務局

(登米中央商工会) 課長 野田哲也、主査 西村健人

(みやぎ北上商工会) 課長 村上渡

(登米みなみ商工会)課長 佐藤秀雄、主事 菅原美紗 宮城県中小企業団体中央会 総合調整部総合調整課 課長 高木千佳

(産業経済部) 商業観光課長 菅原正博、主査 金澤健二

(議会事務局) 主幹兼係長 千葉敬子

5. 概 要:(別紙のとおり)

6. 所 見:(別紙のとおり)

■登米振興協同組合との意見交換会

○概 要

市民の買い物の利便性向上と商店等地域経済の活性化を図る方策について検討するため、とめっこマネーを運営する登米市振興協同組合との意見交換を行った。

第一部 ▶▶▶ 講演会

『地域に愛され続けるはちのへ共通商品券事業の取り組み』

はちのへ共通商品券協同組合 理事 小渡 章好 氏

第二部 ▶▶▶ 懇談会

『はちのへ共通商品券事業から学ぶとめっこマネーの活性化策』

(主な意見)

- ◆とめっこマネーを公金で活用して欲しい。
- ◆消費者が何を望んでいるのか分からない。
- ◆車販売で使用されると、手数料2%は加盟店として負担が大きい。
- ◆エコポイント交換で登米市に興味をもってもらう。
- ◆道の駅での活用を積極的にアピールしてはどうか。
- ◆長く使われるためには、利便性が必要である。
- ◆商品券を使って良かったなと思って頂けるような取り組みにしたい。





○所 見

登米市共通商品券(とめっこマネー)運営事業は、現状においてさまざまな課題を抱えている。具体には、市民の認知が低いこと。加盟店数、販売額ともに低調であること。個人商店での利用が少ないことなどが挙げられる。これらの課題解決を目的として意見交換会が開催された。

第一部での講演を聞き、「やり方次第では、本市においてもこの事業をもっと伸ばすことができる」と実感した。これを受けて第二部では、事業の活性化に向けて活発な意見交換が行われた。しかしながら、「さあ、これから」という時に新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済が低迷。5月には、緊急事態宣言が解除になったとはいえ、以前の状況には戻っておらず、さらに第二波、第三波の発生も心配されるところである。しかしながら、「ピンチはチャンス」と捉えるべきである。

現在、新型コロナの影響もあり、毎日の買い物についても、新しい生活様式が浸透しつつある。まずは、事業主体者と市において、事業の課題解決と活性化に向けて、十分な協議を重ねるべきと考える。